

土木基本IFC検定の実施状況について

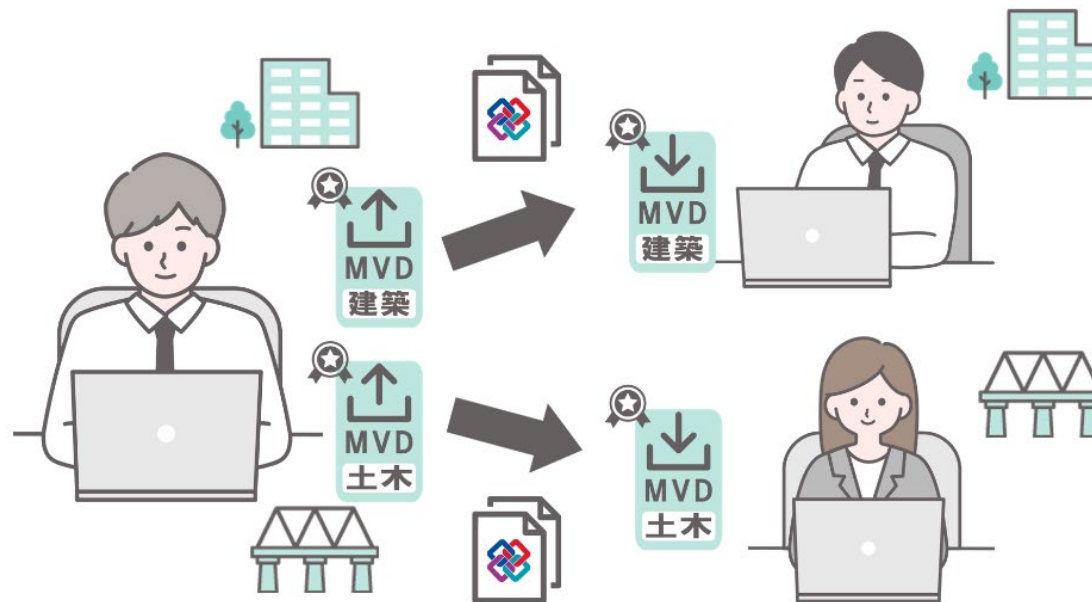
2023/11/10

国際土木委員会

■ IFC検定とは

IFC検定は、buildingSMART Japan(以下「bSJ」という。)が実施する、IFCの書き出しおよび読み込みに関連するソフトウェアの機能を審査する制度である。

建築・土木分野の様々なデータ連携を想定し、ソフトウェアが、IFCとして正しいデータを書き出しているか、IFCのデータを正しく読み込んでいるか、建築や土木のMVDに対応しているかについて審査を行っている。



■ 土木基本IFC検定について

土木分野におけるIFC検定は、一定水準のソフトウェアの普及支援に向け、2019年よりbSJとJACICが共同で活動を行っている。

IFC検定の検定区分は、入力検定と出力検定の2種類を実施している。

検定の認証期間は、1年間でバージョンごとに検定の受検が必要。

▶ 入力検定の内容

検定課題との適合性の確認

- ・検定課題のIFC ファイルをソフトウェアに入力し、IFC ビューワにより幾何形状および属性情報等の表示に差異が生じる可能性があるため、複数のビューワと幾何形状と属性情報等の照合を行う。

▶ 出力検定の内容

IFC、MVD、IDM、検定課題との適合性

- ・検定課題の設計図面に従って作成し、受検ソフトウェアが出力した IFC ファイルを IFC チェックツール、ビューワ及び関連するソフトウェア(オブジェクト図作成ツール等)に読み込みスキーマ及び情報が一致するかを確認する。

■ 認証されたソフトウェア

今年度認証されたソフトウェアは2023年11月10日時点で以下の3種類のソフトウェアとなっている。

土木基本IFC検定2022（2022年4月より実施中）

ソフトウェア	バージョン	会社名	検定区分	備考
TREND-CORE	Ver.9	福井コンピュータ株式会社	入力・出力	認証期間 入力 2023年7月24日～2024年7月31日 出力 2023年9月13日～2024年9月30日
V-nasClair	Version 2023	川田テクノシステム株式会社	入力	認証期間 入力 2023年7月24日～2024年7月31日
Autodesk Revit 2023 (JPN)	2023	オートデスク株式会社	入力・出力	認証期間 入力 2023年7月27日～2024年7月31日 出力 2023年7月27日～2024年7月31日